

2016 年度 認定 NPO 法人キーパーソン 21 事業計画案

【キーパーソン 21 の活動目的】

ひとりでも多くの子どもたちに将来について考えるきっかけを持たせ、視野を広げ社会へ旅立つことの自覚と自立心を促し、夢と勇気をもって、生き生きと自己実現へ向かってすすめる喜びを知ってもらうこと。

【2016 年度の目標】

1. 小中高校生世代を対象とするキャリア教育プログラム「夢！自分！発見プログラム」を全国へ展開するための組織体制をつくる。
2. 「夢！自分！発見プログラム」を軸とするキーパーソン 21 の活動を、多様なステークホルダー（個人向け、親向け、教員向け、大学、行政、地域）に向けて展開する。
3. キーパーソン 21 の活動における社会的価値を効果的に伝えるための広報活動の戦略策定、推進する。

1. 学校支援事業

1.1 プログラム実施（小中高校生世代対象）

学校での実施（1,500 名以上）のほかに、全国の地域での実施ニーズにこたえる体制をつくる

- 「企業の子ども応援プロジェクト」を東京都港区、渋谷区、江東区、川崎市において実施する。【2016 年度新規協賛企業】カシオ計算機株式会社様、ギャップジャパン株式会社様
- 大学生による高校生を対象としたプログラムを実施する
- 川崎市内定時制高校へ個別アクションプログラムを実施する

1.2 プログラム実施行政委託（高校生対象）

東京都社会的・職業的自立事業を受託し、東京都教育庁と連携して、東京都立町田高校定時制の生徒全学年へのプログラムを実施する。

- 2015 年度の実施実績と生徒の変化結果を検証し、より効果的な実施を行う。
- 困難を抱えた高校生を対象とする場合には、クラス全体を対象とするプログラムに加え、個別の支援プログラムの提供をする。

1.3 プログラム研修（大人、学生対象）

継続的な学校実施やプログラム実施実現（対象：1,500 名以上）のために講座を開講する

- 一般向けにわくわくナビゲーター養成講座を 10 回程度開催。
 - ◇ すきなものビンゴ&お仕事マップ:4 回
 - ◇ コミュニケーションゲーム:3 回
 - ◇ 個別アクションプログラム:3 回

【開催スケジュール】

4 月 9～10 日	すきなものビンゴ&お仕事マップ(トレーニング 1～3)
5 月 14～15 日	個別アクションプログラム(トレーニング 1～3)
6 月 11～12 日	コミュニケーションゲーム(トレーニング 1～3)
8 月 27～28 日	すきなものビンゴ&お仕事マップ(トレーニング 1～3)
9 月 17～18 日	コミュニケーションゲーム(トレーニング 1～3)
10 月 1～2 日	すきなものビンゴ&お仕事マップ(トレーニング 1～3)
10 月 15～16 日	個別アクションプログラム(トレーニング 1～3)

2017年2～3月	すきなものビンゴ&お仕事マップ(トレーニング 1～3)
2017年2～3月	個別アクションプログラム(トレーニング 1～3)
2017年2～3月	コミュニケーションゲーム(トレーニング 1～3)

- 企業協賛実施開催前に、参加社員に向けた事前研修を9社13回開催(予定)
 - ◇ すきなものビンゴ&お仕事マップ:7回
カシオ計算機株式会社、株式会社エヌアセット、北浜こどもクリニック、富士重工業株式会社、クアルコムジャパン、株式会社WOWOW(2回)
 - ◇ コミュニケーションゲーム:6回
株式会社ジェーシービー、日本コカ・コーラ株式会社、ギャップジャパン株式会社(2回)、カシオ計算機株式会社(2回)

1.4 協賛企業開拓

継続して学校からの要望にお応えするために、協賛企業獲得に向けた営業を行う。

- 港区、渋谷区の継続支援企業を2社ずつ2017年度に向けて獲得するための営業を行う。秋以降に行われる学校実施現場への見学のご案内を行う。
- 川崎市内の中小企業向けの「企業の子ども応援プロジェクト」の協賛方法の検討と営業活動を実施。(三社1プロジェクト協賛の提案)
- 一社1プロジェクト協賛型の参加から、二社1プロジェクト協賛などの、企業の枠を超えた「企業の子ども応援プロジェクト」が秘める企業ニーズ、学校ニーズを踏まえた営業を行う。
- 継続的に12～15社程度の協賛企業がある状態を目指す。
- 「企業の子ども応援プロジェクト」に参画する企業間の交流の促進(イベントなどの実施)

【2016年度新規協賛企業:2社】

カシオ計算機株式会社、ギャップジャパン株式会社

【継続協賛企業:8社(予定)】

株式会社エヌアセット、株式会社ジェーシービー、株式会社WOWOW、北浜こどもクリニック、クアルコムジャパン株式会社、スカパーJSAT株式会社、日本コカ・コーラ株式会社、富士重工業株式会社

【継続法人会員:8社(予定)】

株式会社アルバイトタイムス、東京JAPAN税理士法人、アイエスエフネットグループ、株式会社カヤバ、一般社団法人ソーシャルビジネス支援協会、一般社団法人全国異業種連携協議会、富士通株式会社、株式会社言語生活サポートセンター

1.5 プログラム開発

現在の学校の課題に合わせて、既存のプログラムの改修を行う

- かつこい大人ニュースに関して、協賛企業との協働によるモディファイをする可能性を検討する。

2. 個人支援事業

2.1 多様な個人への支援実施

15年培った子どもの目線に立った「キャリア教育」支援を多様なステークホルダーに向けて、それぞれの

潜在的なニーズを見据えた支援を行う

- **【親】**親子で納得のいく進路選択や子どもとのコミュニケーションの取り方を考えたい親を対象に学びの場を提供する。
 1. 「親の寺子屋」を開催(6回:5月28日、他)
- **【親子】**子どもの進路や今と未来を考えたい親子を対象に、親子の相互理解促進やコミュ

ニケーションの場を提供する。

1. 「進路決定サポートプログラム solo-solo」を通年実施
 2. 今井小学校の寺子屋において親子対象とするプログラム 6 回開催(日程は別途記載)
 3. 大和市国際男女協働参画市民センターと協働による親子向けプログラム開催(6月25日)
- **【大学生】**職業選択や自立を目前に控え自分の今と未来を考え選択したい大学生に、プログラムや大人とのコミュニケーションを通して、自分軸で考え自分の言葉で人に伝える場を提供し納得のいく進路選択と自立をサポートする。
山村学園高校での講演プログラム、大学と連携したイベントでの講演や運営、学習支援や学校におけるプログラム実施運営など主体的に関わるアクティブラーニングの機会を提供する。
- **【教員】**児童生徒に「夢発見！自分発見！」するサポートをしたいと考えている教員に研修の機会を提供する。教員の学びの場をつくらうとしている団体との連携する。

2.2 個人支援のためのプログラム開発

個人支援のために、それぞれの抱える課題やニーズに沿ったプログラムの改修・開発を行う

- **【対:親】**「親のための寺子屋」プログラムの開発
- **【対:親子】**「進路決定プログラム solo-solo」のプログラムのマニュアルやワークシートのブラッシュアップ
- **【対:大学生】**高校生への講演プログラムのブラッシュアップ
- **【対:教員】**教員向けプログラムのブラッシュアップ

2.3 個人支援のための体制構築

個人支援事業を推進するうえで必要な体制構築

- solo-solo プログラムでは多様な状況の子どもへの支援の必要が予想されるため、必要に応じて関係各所と連携する。
- 各支援の窓口対応、事業推進のために必要なツール、資料の作成

3. 地域活動支援事業

3.1 多様な活動主体による「キャリア教育」提供への支援

事務局主体での「プログラム」提供のみならず、パートナーや各地域の会員による自主開催の促進サポートを行い、全国の子どもたちへのプログラム提供の実現を図る。

多様な活動主体がプログラムを円滑に実施、あるいは活用することのできる体制づくりを行う

- パートナー会員によるプログラム提供のサポート
いわてキャリアコンサルタント研究会、卒啄塾、他
- 全国の会員による多様なプログラム実施実現へ向けてトライアルを図る
関西、辻堂、北海道、茨城、など
- 「キャリア教育」支援を行う企業 CSR 活動へのアドバイス、コンサルティングを行う
博報堂 H-CAMP
- 大学や行政、諸団体などによる実施実現に向けてプログラムやノウハウ提供を行う
金沢大学 COC+事業での協働

3.2 行政委託事業や地域の課題に合わせた事業の推進

行政と連携し、地域が抱える課題へのキーパーソン 21 らしい「キャリア教育」支援を行う。

川崎市における地域支援

- 生活保護受給世帯の家庭で育つ中学生へ「学習支援・居場所づくり事業」を川崎市と連携して通年実施する。(通称:なかわく)(川崎市委託事業)
 - ◇ 対象:生活保護受給家庭で育つ中学1～3年生
 - ◇ 回数:88回、毎週火曜日、木曜日
 - ◇ 内容:基礎学習、進路選択のための個別アクションプログラム(中3生対象)
 - ◇ 場所:川崎市中原区内

- 経済的困難を抱えている家庭で育つ中高生へ自主開催している「学習支援・居場所づくり事業」を継続開室する。(通称:こすわく)(自主事業)
 - ◇ 対象:川崎市内の経済的困難を抱えている家庭で育つ中高生
 - ◇ 回数:月曜日30回、水曜日44回予定
 - ◇ 内容:月曜日:英会話レッスンと英語検定受検(NKK シームレス鋼管の支援)
水曜日:基礎学習、進路選択のための個別アクションプログラム(中3生対象)(寄付)
 - ◇ 場所:川崎市中原区内

- 地域の寺子屋事業(通称:てらこや)(川崎市委託事業)
地域の小学校における寺子屋を開室する。行政と学校と地域とNPOの連携事業。
 - ◇ 対象:川崎市今井小学校の児童と保護者、および地域の皆様
 - ◇ 回数:水曜日学習28回
土曜日体験6回
 - ◇ 内容:6月18日大道芸日本一、7月9日ダンスと表現、
 - 9月10日マジックでコミュニケーション、10月22日未定、
 - 12月3日未定、2月11日演劇グレイッシュとモモ
 - ◇ 場所:川崎市立今井小学校内

4. 広報活動の促進

各地の実施主体となる方にこれまでのプログラムの内容とノウハウを提供するために、より多くの方に知ってもらえるように広報強化する

- 会員による広報活動が活発化し、事業を支えるための体制づくりを行う(AKP活動)
 - ◇ イベント
説明会の開催8回/年
キーパーソン21の日の復活継続
3月20日都市大学との共催のイベント
 - ◇ WEB
ホームページへの効果的なアクセス増大をはかる
会員によるブログやコラムの配信
FB いいね! twitter フォロワーの増大
発信媒体へのアプローチ数増大(メルマガ:登録2000名、WEBサイト:100,000PV)
講演、対談、研修等、代表の登壇機会の創出
 - ◇ 紙媒体
パンフレットの作成、チラシの作成、など

- 日常的な発信
 - ◇ ホームページ、顧客管理システムと連動したコアメッセージの強い発信、ステークホルダー別のアプローチを行う。
 - ◇ メルマガ・代表ブログの配信

- 全国の方に知っていただくためのチャレンジ
 - ◇ 全国の主体的に実施したい方に向けて、ホームページ上でのわかりやすい実施モデルの提示をする。
(企業との協働モデル、小中一貫校モデル、行政との協働モデル親子向けモデル、個別対応プログラムを活用した経済的困難を抱える子どもや定時制高校への実施モデル、地方行政や大学との連携モデル金沢大学 COC+事業との連携など)
 - ◇ 経済産業省主催のキャリア教育アワードにエントリー
 - ◇ キーパーソン 21 の 15 年間の活動の軌跡とノウハウの書籍化

5. 会員活動の促進

会員のもつ知見や発想を活かし主体的に活動していくための活動の場作りを行う

- 会員によるチームの発足
2015 年度発足した、ファンドレイズチーム、会員共感度アップチーム、キーパーソン 21 の日！イベントチーム、寺子屋チーム、AKP 劇団に加え、会員の発想による新チームの創設の促進による活動の活発化を図る
(教員チーム、効果測定チーム、広報チーム、キーパーソンカレッジ、他)



2016年度 活動予算書

(特定非営利活動に係る事業会計)

平成28年4月1日から平成29年3月31日まで

特定非営利活動法人キーパーソン21

科 目	金額(円)	備 考
I 経常収益		
1. 会費 (個人・団体)	2,900,000	法人、個人、学生 計280名
2. 寄付・賛助金	1,800,000	寄付 賛助会員、カンパ
3. 事業収入		
① 学校支援事業		
実施校謝礼	970,000	川崎高校、平中、山村学園、宮崎中
行政委託	1,000,000	東京都教育庁
企業の子ども支援 (寄付)	4,800,000	北浜こどもクリニック、クアルコムジャパン 富士重工業、スカパーJSAT、エヌアセット 日本コカ・コーラ、ジェーシービー、WOWOW カシオ計算機、ギャップジャパン
学校参加研修	2,100,000	わくナビ、教員研修
② 個人支援事業		
受講料、参加料	840,000	親子向け進路決定サポートsolo-solo 親の寺小屋、大学生の就職サポート
③ 地域活動支援事業		
行政委託 学習支援	6,900,000	川崎市なかわく、川崎市寺子屋 NKKシームレス鋼管・こすわく
パートナー・支部連携	3,050,000	いわてキャリアコンサルタント研究会、啐啄塾 会員活動支援、博報堂、金沢大学
④ 広報事業	650,000	講演、イベント、kp21の日
4. 雑収入	0	受取利息、他
5. 繰入金収入	0	その他の事業からの繰入
26年度経常収益計 (A)	25,010,000	

科 目	金額(円)	備 考
II 経常費用		
1 事業費		
(1) 給料、謝金	14,590,000	給与、社会保険、運営担当者、協力者謝金
人件費計	14,590,000	
(2) その他経費		
会議費	400,000	会場費、茶菓
旅費交通費	1,300,000	スタッフ出張費
広告宣伝費	800,000	HP更新、ビラ印刷
通信費	400,000	電話、切手、インターネット、宅配
事務・消耗品	800,000	事務用品、インク、コピー、消耗品他
水道光熱費	40,000	電気、水道(こすわく)
保険料	25,000	学習支援児童保険
家賃	1,120,000	家賃(こすわく)、更新料、火災保険
諸会費	100,000	他活動団体会費他
雑費	20,000	
その他経費計	5,005,000	
事業費 計	19,595,000	
2 管理費		
(1) 給料、謝金、法定福利等	2,200,000	経理、会員管理、庶務、社会保険
人件費計	2,200,000	
(2) その他経費		
会議費	40,000	事務局、会場、茶菓
旅費交通費	150,000	事務局通勤費
広告宣伝費	130,000	HP更新、ビラ印刷
通信費	100,000	電話、切手、インターネット、宅配
事務・消耗品費	180,000	事務用品、インク、コピー、消耗品他
家賃	132,000	家賃(かわさき市民活動センター)
諸会費	80,000	川崎商工会議所、INF 日本キャリア教育学会、他
公租公課	2,000	印紙
雑費	50,000	慶弔、お土産、他
その他経費計	864,000	
管理費 計	3,064,000	
経常費用 計 (B)	22,659,000	
税引前当期正味財産増減額 (C) = (A) - (B)	2,351,000	
法人税、住民税、事業税 (D)		
当期正味財産増減額 (E) = (C) - (D)	2,351,000	(2016単年度)
前期繰越正味財産額 (F)	11,843,356	
次期繰越正味財産額 (E) + (F)	14,194,356	